



## 子宮頸がん HPV ワクチン

千葉県医師会理事 伊豫正人医師



本稿執筆中の11月上旬の新型コロナウイルス感染症の発生状況は落ち着いていますが、第6波が心配されますし、インフルエンザウイルスなど他の感染症の流行も心配されます。本号の「マナボつ」とではテーマに「感染症」を取り上げましたので、ぜひご家族で読んで頂ければと思います。

新型コロナウイルス感染症の流行で「感染症」や「ワクチン」という言葉を聞く機会が増えました。これらのワードに関連して婦人科医である私から皆様にお伝えしたいことがあります。

子宮頸がんは日本で毎年約1万人の方が罹患して、患者数・死亡者数ともに漸増傾向にあります。子宮頸がんのほとんどは、ヒトパピローマウイルス（HPV）の感染が関連しています。多くの場合HPVは自然に消失しますが、一部の人は前がん病変や子宮頸がんになることがあります。このHPV感染を予防するためのワクチンがあり、2013年から小学校6年生〜高校1年生相当の女子を対象に定期接種となっており、原則無料で接種できます。ワクチン接種後の慢性疼痛や運動障害などの症状が報告されたため、接種を促す積極的勧奨が控えられていましたが、10月に行われた厚生労働省の会議で安全性や効果の検討が行われ、積極的勧奨が再開される方向となりました。

現在、国内で認可されているHPVワクチンは3種類あり、定期接種で使用されているのは子宮頸がんの5〜70%を占めるHPV16・18型に対する2価ワクチンと、尖圭コンジローマの原因になるHPV6・11型が加わった4価ワクチンの2種類です。もう1つのワクチンは昨年承認された9価ワクチンで、子宮頸がんに関係するほとんどのHPVの型に対して効果があります。今のところ定期接種の対象ワクチンではありません。HPVワクチン接種を早期に取り入れた諸外国ではHPV感染、前がん病変の発生が有意に減少しています。

定期接種対象の方とその保護者の方だけでなく、定期接種の対象以外の方でも任意で接種できますので、子宮頸がん HPV ワクチンについて正しく理解していただき、子宮頸がんの予防をしていただきたいと思います。

21世紀を「健康の世紀」に…。その願いから「ミレニアム（新千年紀）」と名付けました。

# ミレニアム millennium

2021 December

第79号

## 目次

### 特集

冬に多い血圧の急変動による血栓症に注意！  
～脳梗塞にならないために～ 1

### スポーツコーナー

WITH コロナ時代に  
安全に運動・スポーツをするポイント 5

### からだのソラシド♪ マナボつと

うつる病気「感染症」について知ろう！  
～その1 感染症の病原体について～ 6

### 千葉県インフォメーション

- ・てんかんのある方が利用できる制度について
- ・千葉県小児・AYA世代のがん患者等の妊孕性温存療法研究促進事業
- ・骨髄バンクにご協力を  
『あなたの勇気が命をつなぎます』
- ・知ってほしいな、里親制度のこと  
—あなたを待っている子どもたちがいます— 8

### 元気からだ! Q&A

「便秘栓」ってなあに? 10

### こども相談室

「赤ちゃんの体調不良」その見極め方 11

### 旬食野菜クッキング / 医師会インフォメーション

ほうれんそうの中華風豚肉のせ  
まちがい探し 12